

合同会社ヨネコウ サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2025 年 8 月 29 日

株式会社北洋銀行
北広島中央支店

1. 基本情報

企 業 名	合同会社ヨネコウ	
代 表 者 名	米澤 幸二	
所 在 地	本社	札幌市清田区美しが丘三条 5 丁目 8 番 4-701 号
	事務所	札幌市清田区美しが丘三条 5 丁目 8 番 10-408 号
	北事業所	札幌市北区新川 720 番 37
資 本 金	500 万円	
従 業 員	正規雇用 4 名 (2025 年 7 月現在)	
業 種	内装工事業	
事 業 内 容	・ 公営住宅およびマンション管理組合修繕工事 ・ 樹木、芝生の剪定伐採・管理 ・ 除雪業務(緊急対応のみ) ・ 環境美化事業(高圧洗浄エコロビーム工法)	
沿 革	2018 年	当社設立
	2025 年	資本金を 500 万円へ増資 環境美化事業開始(高圧洗浄エコロビーム工法)

2. 経営理念

経営理念

北海道の人々へ
『快適な暮らしと地域の環境美化を守る』を提供するために

合同会社ヨネコウは、当社の事業活動そのものが地域のサステナビリティの実現に貢献するよう、北海道に暮らす人々に快適な暮らしとより良い環境を提供することを経営理念としている。当社が提供する価値は、修理やリフォームといった修繕工事にとどまらず、外壁の黒ずみや壁の落書き清掃、樹木や芝生の管理、予期せぬ積雪時の除排雪業務も行っており、日常の管理から緊急時のサポートまで柔軟に対応し、暮らしを守り続けている。

3. 事業概要

合同会社ヨネコウは公営住宅やマンション管理組合からの修繕工事をはじめ、関連する樹木・芝生の剪定伐採・管理を行っている。また、顧客ニーズを出発点にエコロビーム工法を駆使した環境美化事業を開始している。エコロビーム工法は高温水と重曹を混ぜた液体を噴射し、塗膜やサビ、油膜の汚れを研磨除去するクリーニング工法である。重曹を使用することで 100%安全で環境負荷が低いほか、新モース硬度が 2.5 ととても柔らかく、母材の表面を傷つけることなく多孔質材の奥まで入り込んだ汚れも除去でき、墓石のコケやカビ、温泉施設の黄ばみや石灰汚れ、外壁の黒ずみ、壁の落書きや張り紙等、様々な汚れに対応可能となっている。施工後は匂いや汚染等、環境や人体への悪影響は一切なく時代とマッチした洗浄方法であることから需要拡大が期待される。

■ エコロビーム工法による洗浄作業



出所：合同会社ヨネコウ 提供資料

合同会社ヨネコウは、経営理念を実現すべくスピーディーに丁寧かつ誠実な仕事を積み重ね、お客から選ばれる企業を目指している。その実現には、従業員の自社に対する満足度がお客様に対する質の高いサービスを提供する原動力であると考え、従業員の労働環境の整備やワークライフバランスを充実させるため徹底的に業務の無駄をなくす取組みを行っている。例えば、全従業員に業務用の車両を貸与し現場への直行直帰を基本とする体制を構築することで、無駄な移動を減らし効率的に業務へ集中できる環境を整備。また、全従業員へクレジットカードを配布することにより経費精算事務を削減し業務効率化を図っている。これからも従業員のエンゲージメントの向上を図り、お客さまから選ばれる会社でありつづけるために、持続可能な働き方と事業運営を追求していく。

■ 役職員での懇親の様子



出所：合同会社ヨネコウ 提供資料

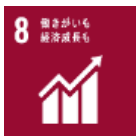
4. サステナビリティ目標

合同会社ヨネコウの更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、合同会社ヨネコウの事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、合同会社ヨネコウのプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	脱炭素社会実現への貢献
目 標 ・ K P I	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連する SDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	ワークライフバランスの充実
目 標 ・ K P I	正社員の年間総労働時間を 1,923 時間以下にする。
関連する SDGs	 

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。